

静岡市は、昨年11月より助役を委員長とするアスベスト対策委員会におきまして、市有公共建築物のアスベスト対策について協議を進めてまいりました。

この度、協議結果がまとまりましたので報告いたします。

最初に、アスベストの調査結果でございますが、吹付けアスベストにつきましては、昨年中間報告をさせていただきました。その後、アスベスト含有材、折板(せっぽん)裏打ち断熱材の調査につきましても、市有公共建築物1014施設全てで調査を完了いたしました。何れの施設も飛散の恐れはありませんでした。

次に、除去等の対応でございますが、未処理の施設は勿論の事、既に封じ込め、囲い込み等の処理が実施されている施設につきましても、全て除去するものとし、施設の使用状況や改修計画等を考慮し、ランク付けのもと計画を定め、段階的に措置を講じる方針といたしました。

なお、市民の皆様が利用する施設の内、未処理の施設につきましては、直ちに対応を実施するため、平成17年度2月補正により予算措置を講ずることにいたしました。その他の施設につきましては、計画的に除去いたしますが、それまでの間、定期点検を実施し、安全管理に努めてまいります。

(平成18年2月18日 市長コメント)